「ジェネリック医薬品製薬産業の維持・育成に係わる検討プロジェクト」について

NPO 法人ジェネリック医薬品協議会(GEDA)

● 設置の趣旨

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、医療現場において使用されている医薬品銘柄約 19000 品目のうち 50%以上を占める状況になっており、我国の医療において不可欠な状況になっている。このように、医療安全保障の観点からも重要であるにも拘らず、ジェネリック医薬品製薬産業の維持・育成に係わる議論がこれまでほとんどなされていない。

この命題は、我国の医薬品製薬産業全体を俯瞰した検討の一部として考えられるものであるが、国の施策に影響する直近の会議(医薬品の迅速かつ安定的な供給のための流通・薬価制度に関する有識者会議、経済財政諮問会議、など)をはじめとして議論されているのは創薬力の強化を対象とした今後に向けた新薬開発に係わる事項が中心で、上記のように現実の医療に不可欠になっているジェネリック医薬品製薬産業を考える議論が見えてこない。一方、学会等や各種会議で取り上げているジェネリック医薬品に関する議論は、一部の企業による不適正事案が発端となった社会への対応策が主たるものであり、ジェネリック医薬品産業の維持・育成の視点はほとんどない。

そこで、GEDA として問題提起とともに、重要命題であるジェネリック医薬品 製薬産業の維持・育成を図るための検討を行う標記のプロジェクトを立ち上げる。

● 略称:ジェネリック産業維持・育成検討プロジェクト

メンバー構成

座長:渡邊理事長

メンバー:

執行理事会:渡邊善照、花岡一雄、戸島洋一、石川康成 (アドバイザー)

賛助会員:國廣吉臣 (沢井製薬)、横濱重晴 (CBC)

外部講師:会合テーマごとに依頼する

以上